

2024年度 入学試験要項

総合型選抜（自己推薦制）

BUKKYO UNIVERSITY

佛教大学

目 次

● 入学試験要項	1
● 出願資格について	19
● 二次選考の出願について	20
● 入学試験結果の照会	22
● 受験ポータルサイト UCARO [®] について	23
● 入学試験共通の確認事項	⑧-1

【総合型選抜（自己推薦制）の流れ】

- 一次選考出願 2023年9月1日（金）～9月7日（木）
検定料 10,000円
提出された課題等をもとに、一次選考を実施します。
↓
 - 一次選考結果発表 2023年9月28日（木）
合格者には、一次選考合格通知とともに二次選考案内を発送します。
↓
 - 二次選考出願 2023年10月2日（月）～10月6日（金）
検定料 25,000円
↓
 - 二次選考 2023年10月22日（日）
↓
 - 二次選考結果発表 2023年11月1日（水）
- * 総合型選抜（自己推薦制）は専願制です。
二次選考に合格された場合は、必ず入学することを前提とした入学試験です。

天候や感染症拡大等の影響により、入試日程・合格発表日等を変更する場合があります。受験の前には必ず本学WEBサイトを確認してください。

入学試験要項

■ 制 度

専願制（合格すれば必ず入学することを前提とする）の入学試験制度です。

■ 出願資格

以下①②を満たしたうえで③または④を満たす者

※幼児教育学科・臨床心理学科・社会福祉学科・理学療法学科・作業療法学科は以下①②を満たす者。なお、④は任意とする。

①次の(1)～(3)のいずれかに該当する者

- (1) 高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者および2024年3月卒業見込の者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および2024年3月修了見込の者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および2024年3月31日までにこれに該当する見込の者（詳細はP. 19を参照）

②各学科の定める出願資格【「学習成績の状況」基準】を満たす者（詳細はP. 2以降の「各学科の定める事項」を参照）

③各学科の定める出願資格【その他出願条件】を満たす者（詳細はP. 2以降の「各学科の定める事項」を参照）

④高等学校在籍中における諸活動（部活動やボランティア活動、地域活動など）での成果を活かし、大学での学びに結びつけようとする強い意志をもつ者

※上記④の出願資格で出願する場合は、一次選考出願時に提出書類の「自己推薦書」にその内容を含めて記載し、実績を証明する書類がある場合は「自己推薦書」に添付のうえ提出すること。

■ 入学定員

学 部	学 科	入学定員
仏 教	仏 教	10名
	日 本 文	15名
文	中 国	7名
	英 米	10名
歴 史	歴 史	13名
	歴 史 文 化	10名
教 育	教 育	15名
	幼 児 教 育	10名
	臨 床 心 理	10名
社 会	現 代 社 会	20名
	公 共 政 策	15名
社 会 福 祉	社 会 福 祉	20名
保 健 医 療 技 術	理 学 療 法	3名
	作 業 療 法	6名
	看 護	7名

※得点状況等により、入学定員が充足しない場合があります。

■ 出願期間・試験日

【一次選考】

出願期間 2023年9月1日（金）～9月7日（木）<必着>

提出書類を佛教大学入学部へ郵送してください（P. 17参照）。

【二次選考】

出 願 期 間	試 験 日
2023年10月2日（月）～10月6日（金）※	2023年10月22日（日）

※書類提出は締切日までの消印有効です。

・二次選考の出願は、WEB出願サイトにて出願内容を登録してください（P. 20参照）。

■ 二次選考 試験科目・時間割・試験会場

選考内容は、以降の各学科の定める事項を参照してください。

学 科	10:00～	13:00～順次	試 験 会 場
仏 教	プレゼンテーション (面接含む)	面接 ^{※2}	佛敎大学 紫野キャンパス
日 本 文			
中 国			
英 米 ^{※1}	英作文 (英語基礎力含む)		
歴 史	小論文		
歴 史 文 化	小論文		
教 育	グループディスカッション		
幼 児 教 育	小論文		
臨 床 心 理	小論文		
現 代 社 会 ^{※1}	小論文		
公 共 政 策			
社 会 福 祉	模擬授業の受講 グループディスカッション		
理 学 療 法	小論文		佛敎大学 二条キャンパス
作 業 療 法	グループワーク		
看 護			

※1 英米学科の面接は英語を含む場合があります。現代社会学科の小論文は面接時の資料として使用します。

※2 面接は1～5名の受験生に対して複数の教員が実施します。

■ 各学科の定める事項

仏教学部 仏教学科

求める人物像

1. 仏教に対する旺盛な関心と、幅広い読書力をもっている人
2. 話を聞きとる力、話を筆記する力、自らの考えを表現する力、読書する力、鑑賞する力などが学問を志す者にとって必要であることを理解している人
3. アジアの人々の生活の中に、言語や造形や音楽や芸能などを通して根をおろした仏教文化に強い関心をもち、それらに対する専門的な知識を身につけたいと思っている人
4. 浄土宗教師の中で、特に浄土宗を担うリーダーとなることを目指し、積極的に学ぶ強い意思と自覚をもつ人

出願資格 (P. 1 出願資格を必ず確認してください)

【「学習成績の状況」基準】

高等学校第3学年1学期末まで (卒業者については高等学校第3学年3学期末まで) の「全体の学習成績の状況」(評定平均値) が2.7以上の者

【その他出願条件】 ※以下のいずれかを満たす必要があります。

- ⑦浄土宗寺院の師弟または檀信徒として仏教および浄土宗義に興味を持ち、本学の課程において浄土宗教師資格を取得し、浄土宗僧侶となる意思がある者 (但し、合格した場合、入学までに僧籍登録を完了する必要があります。また、1年次に浄土宗教師資格課程に登録し、道場に入行することを原則とします)
- ※特別な事情があると大学が認めた場合はその限りではありません。事前相談なく入行しない場合は、合格を取り消します。

- ⑧仏教に深い関心と興味を持ち、入学後の学びについて具体的な考えを持つ者

<次頁に続く>

提出書類

[一次選考]

以下の書類を市販の封筒に同封し、宛名ラベル【本学所定用紙】を貼付して郵送してください。

①調査書

- ・出願時に学校長が作成し厳封したもの（発行日より3か月以内のもの）

②志望理由書【本学所定用紙】

③自己推薦書【本学所定用紙】

④出願資格申告書【本学所定用紙】

⑤課題レポート【本学所定用紙】（学科指定）

⑥振込依頼書【B票のみ】【本学所定用紙】

⑦写真票【本学所定用紙】（写真1枚貼付必要）

- ・詳細はP. 21を参照

[二次選考]

WEB出願による手続きが必要で（提出書類はありません）。

選考方法

[一次選考] 書類審査

[一次選考ポイント]

- ・出願資格⑦ 浄土宗僧侶の理想像を具体的に記述してください。
- ・出願資格④ 入学後、何を研究したいのか具体的に記述してください。

[二次選考] プレゼンテーション（面接含む）

[二次選考ポイント]

- ・プレゼンテーション
一次選考で記述した事柄について、資料やパネル等を使って、面接者に解りやすく伝えてください（5分程度）。
パワーポイントを使用する場合は、二次選考出願期間中に入学課までお問い合わせください。
- ・面接
プレゼンテーションに基づき、質問しますので回答してください。

文学部 日本文学科

求める人物像

1. 日本語や日本文学を軸とした日本文化に深い関心をもつ人
2. 人間の生きる姿や人生について、自ら問題意識を持って考える意欲のある人
3. 研究・創作の意欲があり、思考力・創造性の豊かな人
4. 言葉や文化に関する知識や見解を、他の人々のために役立たせたいと考えている人

出願資格（P. 1 出願資格を必ず確認してください）

【「学習成績の状況」基準】

高等学校第3学年1学期末まで（卒業者については高等学校第3学年3学期末まで）の「全体の学習成績の状況」（評定平均値）が3.3以上の者

【その他出願条件】 ※以下のいずれかを満たす必要があります。

- ⑦日本語または日本文学に関する学内外での口頭または文書での研究発表
- ④創作した文芸作品の各種コンクール受賞、または商業出版
- ⑤書道に関する全国公募展レベルでの受賞
- ④外国語ネイティブの人々を対象とした日本語教育のボランティア活動への参加

提出書類

[一次選考]

以下の書類を市販の封筒に同封し、宛名ラベル【本学所定用紙】を貼付して郵送してください。

①調査書

- ・出願時に学校長が作成し厳封したもの（発行日より3か月以内のもの）

<次頁に続く>

- ②志望理由書 [本学所定用紙]
- ③自己推薦書 [本学所定用紙]
- ④出願資格申告書 [本学所定用紙]
- ⑤資格取得・活動の実績を証明する書類 [本学所定用紙]
 - ※その他出願条件の⑦～⑩のいずれかを満たす場合のみ必要
- ⑥振込依頼書【B票のみ】 [本学所定用紙]
- ⑦写真票 [本学所定用紙] (写真一枚貼付必要)
 - ・詳細は P. 21 を参照

[二次選考]

WEB 出願による手続きが必要です (提出書類はありません)。

選考方法

[一次選考] 書類審査

[一次選考ポイント]

- ・提出された書類・作品等を、求める人物像の視点に基づいて判断します。
- ・能力・意欲・創造性などを重視します。
- ・出願資格に関する活動が、いかに充実しているかを見ます。

[二次選考] 面接

[二次選考ポイント]

- ・提出された書類・作品等について求める人物像の視点から質問します。
- ・問われたことに対して、適切に答えられるかを見ます。
- ・一次選考を含め、総合的に判断します。

文学部 中国学科

求める人物像

1. 中国語を修得して、その中国語能力を社会において発揮したい人
2. 現代の中国や古い中国を問わず、中国の文学や思想、文化などに興味をもち、中国と日本との相互理解の基盤となる知識を身につけたい人
3. 中国に留学して現代の中国を実地に体験し、かつ留学生活で自主性や判断力を養いたい人
4. 異文化交流に関心をもち、日本と中国の独自性と共通性について理解したい人

出願資格 (P. 1 出願資格を必ず確認してください)

【「学習成績の状況」基準】

なし

【その他出願条件】 ※以下のいずれかを満たす必要があります。

- ⑦高等学校第3学年1学期末まで (卒業者については高等学校第3学年3学期末まで) の国語あるいは英語の「学習成績の状況」(評定平均値) が3.5以上の者
- ⑧HSK [中国政府公認資格] 検定4級以上、あるいは中国語検定3級以上の者

提出書類

[一次選考]

以下の書類を市販の封筒に同封し、宛名ラベル [本学所定用紙] を貼付して郵送してください。

- ①調査書
 - ・出願時に学校長が作成し厳封したもの (発行日より3か月以内のもの)
- ②志望理由書 [本学所定用紙]
 - ※中国語既修者は、その旨を必ず記入すること。
- ③自己推薦書 [本学所定用紙]
- ④出願資格申告書 [本学所定用紙]
- ⑤資格取得・活動の実績を証明する書類 [本学所定用紙]
 - ※その他出願条件の④を満たす場合のみ必要

<次頁に続く>

- ⑥振込依頼書【B票のみ】[本学所定用紙]
- ⑦写真票 [本学所定用紙] (写真一枚貼付必要)
 - ・詳細は P. 21 を参照

[二次選考]

WEB 出願による手続きが必要です (提出書類はありません)。

選考方法

[一次選考] 書類審査

[一次選考ポイント]

- ・高等学校における各科目の内容をよく理解していること。
- ・自己の考えを志望理由書や自己推薦書に抽象的でなく、具体的に書いていること。

[二次選考] 面接

[二次選考ポイント]

- ・提出書類に書かれたことに関して尋ねますので、自己の考えをきちんと述べてください。
- ・出願資格⑦で出願した場合、中国語の会話を含んで面接します。

文学部 英米学科

求める人物像

1. コミュニケーション・ツールとしての英語の運用能力を高め、英語圏の国々に留学して文化や言語を学ぶことで国際交流に貢献したり、様々な形で、海外で活躍する意欲のある者
2. 英語で書かれた様々な媒体 (文学作品、雑誌、新聞など) によって知見を広め、自分の意思を積極的に発信できるようになりたいと思っている者
3. 英語教育に興味を持ち、英語の教員として社会に貢献することを目指す者
4. 英語を通じて日本文化の素晴らしさを世界に発信していくことに興味のある者

出願資格 (P. 1 出願資格を必ず確認してください)

【「学習成績の状況」基準】

高等学校第3学年1学期末まで (卒業者については高等学校第3学年3学期末まで) の「全体の学習成績の状況」(評定平均値) が 2.7 以上の者

【その他出願条件】 ※以下のいずれかを満たす必要があります。

- ⑦以下のいずれかの高い英語力を有する者 (英語の評定平均値 3.5 以上、TOEIC (Listening&Reading) 500 点以上、TOEFL (PBT460 点以上、iBT48 点以上)、実用英語技能検定 (英検) 2 級以上)
- ④英語圏での留学経験を持つ者 (英語圏の高校卒業資格、日本の高校在学中の英語圏の高校への 1 年以上の留学経験)
- ⑤英語圏への留学に強い意欲があり、具体的な目標や計画を持っている者

提出書類

[一次選考]

以下の書類を市販の封筒に同封し、宛名ラベル [本学所定用紙] を貼付して郵送してください。

- ①調査書
 - ・出願時に学校長が作成し厳封したもの (発行日より 3 か月以内のもの)
- ②自己推薦書 [本学所定用紙]
- ③出願資格申告書 [本学所定用紙]
- ④課題レポート [本学所定用紙] (学科指定)
- ⑤資格取得・活動の実績を証明する書類 [本学所定用紙]
 - ※その他出願条件の⑦については「英語圏への留学に対する意欲と、具体的な目標や計画について書かれたもの」を提出すること。
- ⑥振込依頼書【B票のみ】[本学所定用紙]
- ⑦写真票 [本学所定用紙] (写真一枚貼付必要)
 - ・詳細は P. 21 を参照

<次頁に続く>

[二次選考]

WEB 出願による手続きが必要です（提出書類はありません）。

選考方法

[一次選考] 書類審査

[一次選考ポイント]

1. 自己推薦書
 - ・段落分けをきちんとすること。
 - ・自分が今まで何に興味を持ち、どんな活動を行ってきたか明確にすること。
2. 課題レポート（日本語・3000字以内）
 - ・誤字、脱字がないようにすること。
 - ・各段落の最初は1文字「字下げ」すること。
 - ・自分の主張を明確にすること。

[二次選考] 英作文（英語基礎力含む）／面接 ※英語を含む場合あり

[二次選考ポイント]

- ・10題程度の英問英答形式の出題と、英作文（知っている英語を使い、与えられたテーマについて自由に表現できること。100語程度）を出題する。
- ・積極的に自分の意見を伝えることができる。
- ・知っている英語を使って、沈黙することなく、コミュニケーションを行えること。

歴史学部 歴史学科

求める人物像

歴史学部および歴史学科のアドミッションポリシーとともに、以下の内容を満たす人物を求めます。

1. 高等学校までの学習内容について、教科を問わず幅広く学習し、大学での学修に真摯に向き合える方
2. 高校までの歴史系科目の内容に止まらず、日本・東洋・西洋いずれかの歴史の探求に強い関心を抱く方
3. 文字で書かれた史料を読解する学問である文献史学に関する専門的な知見を修得し、文献史学に基づく思考や判断力そのための方法などを身につけたい方
4. 本学科が設定した領域での学修や研究に強い興味・関心を抱き、是非とも本学科で学びたいと考える方

出願資格（P. 1 出願資格を必ず確認してください）

【「学習成績の状況」基準】

高等学校第3学年1学期末まで（卒業者については高等学校第3学年3学期末まで）の「全体の学習成績の状況」（評定平均値）が3.6以上であり、かつ地歴科目が4.0以上の者

【その他出願条件】

- ⑦歴史学部および歴史学科の人材養成の目的（教育研究上の目的など）、アドミッションポリシーを十分に理解し歴史学科で学びたいという強い意志を持つ者

提出書類

[一次選考]

以下の書類を市販の封筒に同封し、宛名ラベル【本学所定用紙】を貼付して郵送してください。

- ①調査書
 - ・出願時に学校長が作成し厳封したもの（発行日より3か月以内のもの）
- ②志望理由書【本学所定用紙】
- ③自己推薦書【本学所定用紙】
- ④出願資格申告書【本学所定用紙】
- ⑤振込依頼書【B票のみ】【本学所定用紙】
- ⑥写真票【本学所定用紙】（写真一枚貼付必要）
 - ・詳細はP. 21を参照

[二次選考]

WEB 出願による手続きが必要です（提出書類はありません）。

<次頁に続く>

選考方法

[一次選考] 書類審査

[一次選考ポイント]

出願書類をもとに、求める人物像の内容について確認するほか、志望理由書、自己推薦書の内容によって審査、選考します。なお、出願書類のうち、「志望理由書」は求める人物像についての記述をよく読み、大学に入って学びたい内容について記述してください。「自己推薦書」は、大学で学びたい内容について、これまで書籍やウェブ、資料などを使ってどのようなことに取り組んできたのか、調べた内容をまとめたうえで提出してください。

[二次選考] 小論文 / 面接

[二次選考ポイント]

当日出題される課題について記述する小論文と、面接官複数人による面接によって審査します。

歴史学部 歴史文化学科

求める人物像

歴史学部および歴史文化学科のアドミッションポリシーとともに、以下の内容を満たす人物を求めます。

1. 高等学校までの学習内容について、教科を問わず幅広く学習し、大学での学修に真摯に向き合える方
2. 高校までの地歴科目の内容に止まらず、「歴史文化」（地理や考古、民俗、芸術、芸能など）の探求に強い関心を抱く方
3. 野外での調査や聞き取り調査、作品の鑑賞といった歴史文化を探究するための様々な方法を知り、専門的な知見とともに、それに基づく高度な思考力や判断力を身につけたい方
4. 本学科が設定した領域での学修や研究に強い興味・関心を抱き、是非とも本学科で学びたいと考える方

出願資格（P. 1 出願資格を必ず確認してください）

【「学習成績の状況」基準】

高等学校第3学年1学期末まで（卒業者については高等学校第3学年3学期末まで）の「全体の学習成績の状況」（評定平均値）が3.6以上であり、かつ地歴科目が4.0以上の者

【その他出願条件】

⑦歴史学部および歴史文化学科の人材養成の目的（教育研究上の目的など）、アドミッションポリシーを十分に理解し歴史文化学科で学びたいという強い意志を持つ者

提出書類

[一次選考]

以下の書類を市販の封筒に同封し、宛名ラベル【本学所定用紙】を貼付して郵送してください。

①調査書

・出願時に学校長が作成し厳封したもの（発行日より3か月以内のもの）

②志望理由書【本学所定用紙】

③自己推薦書【本学所定用紙】

④出願資格申告書【本学所定用紙】

⑤振込依頼書【B票のみ】【本学所定用紙】

⑥写真票【本学所定用紙】（写真一枚貼付必要）

・詳細はP. 21を参照

[二次選考]

WEB出願による手続きが必要です（提出書類はありません）。

選考方法

[一次選考] 書類審査

[一次選考ポイント]

出願書類をもとに、求める人物像の内容について確認するほか、志望理由書、自己推薦書の内容によって審査、選考します。なお、出願書類のうち、「志望理由書」は求める人物像についての記述をよく読み、大学に入って学びたい内容について記述してください。「自己推薦書」は、大学で学びたい内容について、これまで書籍やウェブ、資料などを使ってどのようなことに取り組んできたのか、調べた内容をまとめたうえで提出してください。

<次頁に続く>

[二次選考] 小論文 / 面接

[二次選考ポイント]

当日出題される課題について記述する小論文と、面接官複数人による面接によって審査します。

教育学部 教育学科

求める人物像

1. 教育に強い関心をもち、教育の諸問題を解決していこうとする強い意志を有する人
2. 教育現場をはじめ、チーム学校の一員として活躍したいと考えている人
3. 組織内で貢献する気持ちを有し、他者と協力して物事を解決することができる人
4. 自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ向上心をもっている人

出願資格 (P. 1 出願資格を必ず確認してください)

【「学習成績の状況」基準】

高等学校第3学年1学期末まで(卒業者については高等学校第3学年3学期末まで)の「全体の学習成績の状況」(評定平均値)が3.6以上の者

【その他出願条件】※以下のいずれかを満たす必要があります。

- ㊦ 実用英語技能検定(英検)2級以上
- ㊧ TOEIC(Listening & Reading Test)450点以上
- ㊨ TOEFL PBT450点以上
- ㊩ TOEFL CBT133点以上
- ㊪ TOEFL iBT45点以上
- ㊫ 国連英検B級以上
- ㊬ 数学検定2級以上
- ㊭ 算数・数学思考力検定(国際算数・数学能力検定)2級以上
- ㊮ 「数学I・A」および「数学II・B」の学習成績の状況(評定平均値)の平均が3.7以上(数学IIIを履修していることが望ましい)
- ㊯ 中学校・高等学校時に延べ1年以上の海外(国・地域を問わない)での留学経験
- ㊰ 高等学校において「教育に関する研究」に一定の成果を得た者、または得る見込みのある者

提出書類

[一次選考]

以下の書類を市販の封筒に同封し、宛名ラベル【本学所定用紙】を貼付して郵送してください。

- ① 調査書
 - ・出願時に学校長が作成し厳封したもの(発行日より3か月以内のもの)
- ② 志望理由書【本学所定用紙】
- ③ 自己推薦書【本学所定用紙】
- ④ 出願資格申告書【本学所定用紙】
- ⑤ 課題レポート【本学所定用紙】(学科指定)
- ⑥ 資格取得・活動の実績を証明する書類【本学所定用紙】
 - ※その他出願条件の㊦の場合は不要
- ⑦ 振込依頼書【B票のみ】【本学所定用紙】
- ⑧ 写真票【本学所定用紙】(写真一枚貼付必要)
 - ・詳細はP. 21を参照

[二次選考]

WEB出願による手続きが必要です(提出書類はありません)。

選考方法

[一次選考] 書類審査

[一次選考ポイント]

- ・志望理由書は、あなたが教育学部の求める人物像に合致しているかどうかを示しながら、志望理由を具体的に記述してください。「志望理由の明確さ」「求める人物像との一致」の観点で評価します。

<次頁に続く>

- ・自己推薦書は、あなたがこれまで努力してきたことや自分のアピールポイントを記述してください。「自分自身の捉え方の客観性・論理性」の観点で評価します。
- ・課題レポートは、「これまでの自身の学びや経験を、教育活動にどのように活かせるか」について論述してください。「思考力・表現力・論理性」の観点で評価します。

[二次選考] グループディスカッション / 面接

[二次選考ポイント]

- ・グループディスカッションは、複数の面接官と数名の志望者にて実施します。面接官がテーマを提示し、そのテーマについて志望者がグループごとで議論します。議論はグループのメンバーを入れ替えて複数回行います。時間は、1テーマあたり20～30分ほどです。求める人物像の1～3の観点で評価します。
- ・面接は、複数の面接官にて行います。志望理由書・自己推薦書・その他提出書類をもとに、求める人物像の1～4の観点で評価します。

教育学部 幼児教育学科

求める人物像

1. 幼児教育・保育に強い関心をもち、幼児教育・保育の諸問題を解決していこうとする強い意志を有する人
2. 幼児教育・保育現場をはじめ、幼稚園・保育園・認定こども園の一員として活躍したいと考えている人
3. 組織内で貢献する気持ちを有し、他者と協力して物事を解決することができる人
4. 自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ向上心をもっている人

出願資格 (P. 1 出願資格を必ず確認してください)

【「学習成績の状況」基準】

高等学校第3学年1学期末まで(卒業者については高等学校第3学年3学期末まで)の「全体の学習成績の状況」(評定平均値)が3.6以上の者

【その他出願条件】

なし

提出書類

[一次選考]

以下の書類を市販の封筒に同封し、宛名ラベル【**本学所定用紙**】を貼付して郵送してください。

①調査書

- ・出願時に学校長が作成し厳封したもの(発行日より3か月以内のもの)

②志望理由書【**本学所定用紙**】

③自己推薦書【**本学所定用紙**】

④出願資格申告書【**本学所定用紙**】

⑤課題レポート【**本学所定用紙**】(学科指定)

⑥振込依頼書【**B票のみ**】【**本学所定用紙**】

⑦写真票【**本学所定用紙**】(写真一枚貼付必要)

- ・詳細はP.21を参照してください。

[二次選考]

WEB出願による手続きが必要です(提出書類はありません)。

選考方法

[一次選考] 書類審査

[一次選考ポイント]

- ・志望理由書は、あなたが幼児教育学科の求める人物像に合致しているかどうかを示しながら、志望理由を具体的に記述してください。「志望理由の明確さ」「求める人物像との一致」の観点で評価します。
- ・自己推薦書は、あなたがこれまで努力してきたことや自分のアピールポイントを記述してください。「自分自身の捉え方の客観性・論理性」の観点で評価します。

<次頁に続く>

- ・課題レポートは、「これまでの自身の学びや経験を、幼児教育・保育活動にどのように活かせるのか」について論述してください。「思考力・表現力・論理性」の観点で評価します。

[二次選考] 小論文 / 面接

[二次選考ポイント]

- ・小論文は、「問題の理解力・思考力・表現力・論理性」の観点で評価します。
- ・面接は、複数の面接官にて行います。志望理由書・自己推薦書をもとに、求める人物像の1～4の観点で評価します。

教育学部 臨床心理学科

求める人物像

臨床心理学を学ぶ姿勢を有する人物を求めています。具体的には以下の通りです。

1. 社会において必要な教養と、基礎心理学・臨床心理学の知識・技能を活用して、社会で通用する実践力を身につけたいと望む人
2. 教育・医療・福祉・司法矯正・行政・企業など自分が関心を有する分野で、基礎心理学・臨床心理学の知識・技能を活用して、社会に貢献するための判断力・行動力・技術を身につけ、地域において貢献したいと考える人
3. 人間の心や社会に深い関心をもち、継続的に探究することができる人

出願資格 (P. 1 出願資格を必ず確認してください)

【「学習成績の状況」基準】

高等学校第3学年1学期末まで(卒業者については高等学校第3学年3学期末まで)の「全体の学習成績の状況」(評定平均値)が3.6以上の者

【その他出願条件】

なし

提出書類

[一次選考]

以下の書類を市販の封筒に同封し、宛名ラベル【**本学所定用紙**】を貼付して郵送してください。

①調査書

- ・出願時に学校長が作成し厳封したもの(発行日より3か月以内のもの)

②志望理由書【**本学所定用紙**】

③自己推薦書【**本学所定用紙**】

④出願資格申告書【**本学所定用紙**】

⑤振込依頼書【**B票のみ**】【**本学所定用紙**】

⑥写真票【**本学所定用紙**】(写真一枚貼付必要)

- ・詳細はP. 21を参照

[二次選考]

WEB出願による手続きが必要です(提出書類はありません)。

選考方法

[一次選考] 書類審査

[一次選考ポイント]

- ・志望理由書は、あなたが臨床心理学科の求める人物像に合致しているかどうかを示しながら、志望理由を具体的に記述してください。「志望理由の明確さ」「求める人物像との一致」の観点で評価します。
- ・自己推薦書は、あなたがこれまでに努力してきたことや自分のアピールポイントを記述してください。「自分自身の捉え方の客観性・論理性」の観点で評価します。

[二次選考] 小論文 / 面接

[二次選考ポイント]

- ・面接担当者2名、受験生1名の個別面接を実施します。時間は10分程度です。
志望理由書、自己推薦書、課題レポートをもとに、「臨床心理学を学ぶ姿勢」を有しているかを評価します。

社会学部 現代社会学科

求める人物像

1. 学習や体験を通じて社会に対する問題意識を培い、世界や地域の社会現象に関心をもっている人
2. 他者の考えを理解し、他者を尊重しともに行動しようという意欲のある人

出願資格 (P. 1 出願資格を必ず確認してください)

【「学習成績の状況」基準】

高等学校第3学年1学期末まで(卒業者については高等学校第3学年3学期末まで)の「全体の学習成績の状況」(評定平均値)が3.0以上の者

【その他出願条件】※以下のいずれかを満たす必要があります。

- ⑦ボランティア活動などを通じた社会、地域への貢献の実績がある者
- ④文化・芸術等の課外活動において優れた実績がある者

提出書類

[一次選考]

以下の書類を市販の封筒に同封し、宛名ラベル【本学所定用紙】を貼付して郵送してください。

- ①調査書
 - ・出願時に学校長が作成し厳封したもの(発行日より3か月以内のもの)
- ②志望理由書【本学所定用紙】
- ③自己推薦書【本学所定用紙】
- ④出願資格申告書【本学所定用紙】
- ⑤課題レポート【本学所定用紙】(学科指定)
- ⑥資格取得・活動の実績を証明する書類【本学所定用紙】
 - ※活動実績がある場合のみ必要
- ⑦振込依頼書【B票のみ】【本学所定用紙】
- ⑧写真票【本学所定用紙】(写真一枚貼付必要)
 - ・詳細はP. 21を参照

[二次選考]

WEB出願による手続きが必要です(提出書類はありません)。

選考方法

[一次選考] 書類審査

[一次選考ポイント]

- ・志望理由書において現代社会学科を志望する明確な理由が示されているか。
- ・自己推薦書において求める人物像に適合していることが具体的に示されているか。
- ・課題レポートにおいて取り上げた社会問題についての記述内容は具体的かつ論理的で説得力があるか。記述は適正か。

[二次選考] 小論文／面接

[二次選考ポイント]

面接担当官3名、受験者1名による質疑応答を行い、以下の観点から総合的に評価します。

- ・志望理由書及び自己推薦書をふまえ、求める人物像に適合しているか。
- ・当日作成する小論文の記述内容をふまえ、問題の理解力、論理的思考力、及び表現力をそなえているか。
- ・小論文は面接時の資料として使用します。

社会学部 公共政策学科

求める人物像

1. 政治、経済、法律といった分野に関心を持ち、学習や体験を通じて社会に対する問題意識を培い、地域社会の課題に取り組む意欲をもっている人
2. 政治、経済、法律といった分野に関心を持ち、他者の考えを理解し、他者を尊重しともに行動しようという意欲のある人
3. 政治、経済、法律といった分野への関心と、地域社会の担い手としての自覚を持ち、課題を自ら発見し、その解決に主体的に取り組む積極性と実行力をもっている人

出願資格 (P. 1 出願資格を必ず確認してください)

【「学習成績の状況」基準】

高等学校第3学年1学期末まで(卒業者については高等学校第3学年3学期末まで)の「全体の学習成績の状況」(評定平均値)が3.0以上の者

【その他出願条件】

⑦ボランティア活動や課外活動などを通じて、地域や社会の課題に取り組んだ実績のある者

提出書類

[一次選考]

以下の書類を市販の封筒に同封し、宛名ラベル【**本学所定用紙**】を貼付して郵送してください。

①調査書

- ・出願時に学校長が作成し厳封したもの(発行日より3か月以内のもの)

②志望理由書【**本学所定用紙**】

③自己推薦書【**本学所定用紙**】

④出願資格申告書【**本学所定用紙**】

⑤課題レポート【**本学所定用紙**】(学科指定)

⑥資格取得・活動の実績を証明する書類【**本学所定用紙**】

※活動実績がある場合のみ必要

⑦振込依頼書【**B票のみ**】【**本学所定用紙**】

⑧写真票【**本学所定用紙**】(写真一枚貼付必要)

- ・詳細はP. 21を参照

[二次選考]

WEB出願による手続きが必要です(提出書類はありません)。

選考方法

[一次選考] 書類審査

[一次選考ポイント]

書類選考により、以下の観点で評価します。

- ・志望理由書において公共政策学科を志望する明確な理由が示されているか。
- ・自己推薦書において求める人物像に適合していることが具体的に示されているか。
- ・課題レポートにおいて、取り上げた課題について多角的に調べているか。
- ・記述は適正か。具体的かつ論理的で説得力があるか。

[二次選考] 面接

[二次選考ポイント]

面接担当官3名、受験者1名による質疑応答を行い、以下の観点から総合的に評価します。

- ・志望理由書及び自己推薦書をふまえ、求める人物像に適合しているか。
- ・課題レポートの記述内容をふまえ、課題の理解力、論理的思考力、及び表現力をそなえているか。

社会福祉学部 社会福祉学科

求める人物像

1. 自分の新たな可能性を発見しようとしている人
2. 社会福祉と人間の生涯の発達について関心をもち、乳幼児期から青年期、高齢期まですべての人々の生活問題や発達支援とその解決に向けた具体的な方策に関心をもつ人
3. 多様な他者との関わりの中で学ぼうとし、また自ら主体的に学ぶ姿勢を有している人
4. 社会福祉学を学ぶ基礎となる読解力、歴史や現代社会についての基本となる知識や関心をもつ人

出願資格 (P. 1 出願資格を必ず確認してください)

【「学習成績の状況」基準】

高等学校第3学年1学期末まで(卒業者については高等学校第3学年3学期末まで)の「全体の学習成績の状況」(評定平均値)が3.0以上の者

【その他出願条件】

なし

提出書類

[一次選考]

以下の書類を市販の封筒に同封し、宛名ラベル【本学所定用紙】を貼付して郵送してください。

①調査書

- ・出願時に学校長が作成し厳封したもの(発行日より3か月以内のもの)

②志望理由書【本学所定用紙】

③自己推薦書【本学所定用紙】

④出願資格申告書【本学所定用紙】

⑤課題レポート【本学所定用紙】(学科指定)

※課題は2題出題

⑥振込依頼書【B票のみ】【本学所定用紙】

⑦写真票【本学所定用紙】(写真一枚貼付必要)

- ・詳細はP. 21を参照

[二次選考]

WEB出願による手続きが必要です(提出書類はありません)。

選考方法

[一次選考] 書類審査

[一次選考ポイント]

- ・第1課題は、課題図書『続・中学生からの大学講義1 学ぶということ』(桐光学園・ちくまプリマー新書編集部 編) [税込924円] に収められた講義のうち、a) 内田樹、b) 斎藤環、c) 鹿島茂の講義のいずれか一つを選んでよく読み、あなたは大学で何を学びたいのか、そのことが自分の成長や将来にどんな意義をもっていると考えているのかについて述べてください。文章を上手に書くとか、なにかしかりしたことを書こうとするのではなく、ありのまま、あなたが考えたことを書いてください。文章を読んで理解する力、それを自分の考えの参考にする力、自分の言葉で素直に考えを述べる力をみます。
- ・第2課題は、小説、詩、ルポルタージュ、評論などの本、あるいは写真集や映画、音楽、絵画などでもかまいません、なにか一つ、同年代の人に薦めたいものを選んで、推薦してください。文化を楽しむ自分を豊かにしようとする意欲をみます。

[二次選考] 模擬授業受講後、質疑応答・意見交換 / 面接

[二次選考ポイント]

- ・試験日当日に30分程度の模擬授業を聞いてもらい、そのあとあるテーマについて話し合いをしてもらいます。自分の考えたことを述べようとする姿勢、人の話に耳を傾ける姿勢をみます。「話すことが上手」ということをみるものではありません。考えたことを率直に説明すること、人の話をよく聞く姿勢、そして人の話から学ぶ姿勢をもっていることを見ます。また、社会のさまざまな問題に関心や疑問をもっているか、自分は社会のなかで生きているということを自覚しているのかをみます。

保健医療技術学部 理学療法学科

求める人物像

1. 理学療法学及び関連する学問に興味を持つ人
2. 理学療法士を目指す高い目標を持ち、真摯な取り組みの出来る人
3. 高等学校等での学習を通じて専門課程に取り組める基礎学力を有している人
4. 障がいのある人が充実した生活を過ごすための具体的な方法について一緒に工夫していきたいと思う人
5. 理学療法士として社会や地域に貢献したいという意欲を持つ人

出願資格（P. 1 出願資格を必ず確認してください）

【「学習成績の状況」基準】

高等学校第3学年1学期末まで（卒業者については高等学校第3学年3学期末まで）の「全体の学習成績の状況」（評定平均値）が3.8以上の者

【その他出願条件】

なし

提出書類

[一次選考]

以下の書類を市販の封筒に同封し、宛名ラベル【本学所定用紙】を貼付して郵送してください。

①調査書

- ・出願時に学校長が作成し厳封したもの（発行日より3か月以内のもの）

②志望理由書【本学所定用紙】

③自己推薦書【本学所定用紙】

④出願資格申告書【本学所定用紙】

⑤資格取得・活動の実績を証明する書類【本学所定用紙】

※活動実績がある場合のみ必要

⑥振込依頼書【B票のみ】【本学所定用紙】

⑦写真票【本学所定用紙】（写真一枚貼付必要）

- ・詳細はP. 21を参照

[二次選考]

WEB出願による手続きが必要です（提出書類はありません）。

選考方法

[一次選考] 書類審査

[一次選考ポイント]

- ・「志望理由書」は求める人物像の中から自分が最も当てはまると思う項目を選択し、具体的に記述してください。
- ・「自己推薦書」は自分の長所を具体的に述べるとともに、それが医療従事者（理学療法士）としてどの様に活かされるのかを記述してください。高等学校において、課外活動（スポーツ活動、文化・芸術活動）の分野で優れた能力と実績を有し、入学後もその能力を活かして大学での学びに結びつけようとする場合は、その内容を含めて記述してください。

[二次選考] 小論文／面接

[二次選考ポイント]

- ・「小論文」は二次選考当日に出題されるテーマについて自分自身の考えを記述してもらいます。内容がテーマに沿っているか、論理的であるか、読みやすいか、説得力があるかなどについて評価します。
- ・「面接」は「志望理由書」や「自己推薦書」の記述内容と関連する事柄についてお聞きします。これら以外にいくつかの質問をし、その返答から思考力・判断力・表現力を評価します。

保健医療技術学部 作業療法学科

求める人物像

1. 作業療法士を目指す高い目的意識をもち、真摯な取り組みのできる人
2. 高等学校等での学習を通じて専門課程に取り組める基礎学力を有している人
3. 障がいのある人が楽しみながら生活するための具体的な方法について一緒に工夫したいと思う人
4. 作業療法士として社会や地域に貢献したいという意欲をもつ人

出願資格（P. 1 出願資格を必ず確認してください）

【「学習成績の状況」基準】

高等学校第3学年1学期末まで（卒業者については高等学校第3学年3学期末まで）の「全体の学習成績の状況」（評定平均値）が3.3以上の者

【その他出願条件】

なし

提出書類

[一次選考]

以下の書類を市販の封筒に同封し、宛名ラベル【本学所定用紙】を貼付して郵送してください。

- ①調査書
 - ・出願時に学校長が作成し厳封したもの（発行日より3か月以内のもの）
- ②志望理由書【本学所定用紙】
- ③自己推薦書【本学所定用紙】
- ④出願資格申告書【本学所定用紙】
- ⑤資格取得・活動の実績を証明する書類【本学所定用紙】
 - ※活動実績がある場合のみ必要
- ⑥振込依頼書【B票のみ】【本学所定用紙】
- ⑦写真票【本学所定用紙】（写真一枚貼付必要）
 - ・詳細はP. 21を参照

[二次選考]

WEB出願による手続きが必要です（提出書類はありません）。

選考方法

[一次選考] 書類審査

[一次選考ポイント]

- ・「志望理由書」は志望理由を具体的に記述してください。「志望理由書」では主に「志望理由の明確さ」「入学後の学習計画の明確さ」について評価します。
- ・「自己推薦書」は自分の長所を具体的に述べるとともに、それが医療従事者（作業療法士）としてどのように活かされるのかを記述してください。高等学校において、課外活動（スポーツ活動、文化・芸術活動）の分野で優れた能力と実績を有し、入学後もその能力を活かして大学での学びに結びつけようとする場合は、その内容を含めて記述してください。

[二次選考] グループワーク／面接

[二次選考ポイント]

- ・グループワークは2～3人の小グループに分かれ、面接官の提示する身の回りにある課題をテーマとし、問題を明らかにし、その解決策を具体的に検討してもらいます。問題解決のために効果的なあり方を考え行動したかといった「思考力や創造性」、解決策をまとめるにあたり他者の話をよく聴き、他者の話から学ぶ姿勢があったかといった「協調性」、相手に伝わるよう話せたかといった「表現力」を複数の面接官により評価します。
- ・面接は、志望理由書、自己推薦書、その他提出書類を基に質問し、求める人物像1～4の観点から複数の面接官により評価します。

保健医療技術学部 看護学科

求める人物像

1. 人に対する深い関心と思いやりを持ち、コミュニケーション能力を有している人
2. 基本的な学習習慣を有し、看護学を学ぶために必要な基礎学力を有している人
3. 人の役に立ちたいと思う熱意や意思を有し、社会貢献に意欲を持った人

出願資格（P. 1 出願資格を必ず確認してください）

【「学習成績の状況」基準】

高等学校第3学年1学期末まで（卒業者については高等学校第3学年3学期末まで）の「全体の学習成績の状況」（評定平均値）が3.8以上の者

【その他出願条件】

⑦これまでに自分が取り組んだ活動（ボランティア活動、クラブ活動、学校行事での諸活動、海外留学経験、自己研鑽の実績等）について顕著な実績があり、医療・看護を志す熱意や姿勢がある者。

提出書類

[一次選考]

以下の書類を市販の封筒に同封し、宛名ラベル【本学所定用紙】を貼付して郵送してください。

①調査書

- ・出願時に学校長が作成し厳封したもの（発行日より3か月以内のもの）

②志望理由書【本学所定用紙】

③自己推薦書【本学所定用紙】

④出願資格申告書【本学所定用紙】

⑤資格取得・活動の実績を証明する書類【本学所定用紙】

※活動実績がある場合のみ必要

⑥予定活動概要（様式自由・字数指定なし）

※活動実績がない場合のみ必要

⑦振込依頼書【B票のみ】【本学所定用紙】

⑧写真票【本学所定用紙】（写真一枚貼付必要）

- ・詳細はP. 21を参照

[二次選考]

WEB出願による手続きが必要です（提出書類はありません）。

選考方法

[一次選考] 書類審査

[一次選考ポイント]

- ・紋切りでなく、自分自身で考えたことがうかがえる志望理由書であること
- ・自己推薦書に健全な自己アピールが記されていること
- ・ボランティア等の社会とつながりのある活動、コミュニケーション能力が鍛えられると思われる活動等の実績を証明する書類の内容

[二次選考] 面接

[二次選考ポイント]

- ・質問への答えから一定のコミュニケーション能力を持っていることがうかがえること
- ・医療福祉関連の報道等に関心を持っていることがうかがえること
- ・熱意をもって、志望動機を語れること

■ 出願について

- ① 本学所定用紙は、本学 WEB サイトの総合型選抜（自己推薦制）出願サイトの「提出書類」より「A4 サイズ」・「片面印刷」・「白紙」で出力してください。
- ② 書類提出の際は、市販の封筒に宛名ラベル【本学所定用紙】を貼付し、出願期間内に必ず簡易書留の速達郵便で送付してください。

URL : https://www.bukkyo-u.ac.jp/find/self_recommendation/

一次選考出願について

- ① 各学科の提出書類【一次選考】(P. 2～)を提出してください。
- ② 振込依頼書は、銀行にて納入後、B 票（振込金受取書）のみ提出してください。

※ 書類記載の氏名と現在の氏名とが異なる場合は、同一人物であることを証明する書類（戸籍抄本等）を提出してください（発行日より3か月以内のもの）

※ 書類の記入にあたっては、必ず黒のボールペンを使用し間違いのないよう記入してください（フリクション等の消せるペンは使用不可）。

二次選考出願について

インターネットによる出願です。WEB 出願サイトにて出願内容を登録の上、入学試験検定料の納入を行ってください（P. 20～21 参照）。

■ 入学試験検定料

- 一次選考 10,000円
出願期間中に銀行から納入してください。納入方法については振込依頼書【本学所定用紙】の注意事項を参照してください。
- 二次選考 25,000円
納入方法についてはP. 20～21を参照してください。

■ 受 験 票

- 受験票は、一次選考、二次選考ともに送付します。届き次第、氏名（カナ・漢字）、試験日（二次選考のみ）、受験学科を確認してください。誤りがあった場合は、入学部まで速やかに申し出てください。
- 一次選考の受験票は、宛名ラベル記載の受験生住所へ本人宛に送付します。
9月21日になっても届かない場合は、入学部まで問い合わせてください（土・日・祝を除く）。
- 二次選考の受験票は、出願時に登録した書類送付先住所へ本人宛に送付します。
二次選考の際に必ず持参してください。試験日の4日前になっても届かない場合は、入学部まで問い合わせてください（土・日・祝を除く）。

■ 一次選考結果発表

結果発表：2023年9月28日（木）

- 掲示による結果発表は行いません。志願者各自で本学WEBサイトにて確認してください。
- 掲出期間は発表日を含め4日間、時間は発表日の9：00より最終日の16：00までです。
- 結果発表日に合格者には通知書および二次選考出願のご案内を、一次選考受験票と同じ送付先に本人宛で特定記録郵便にて発送します。なお、不合格者には通知書等の送付は行いません。
- 可否に関して電話等での問い合わせには一切応じません。

■ 二次選考結果発表・入学手続

結果発表	入学手続締切		
	学費一次納入	学費二次納入	WEB手続
2023年11月1日(水)	2023年11月16日(木) <締切日振込有効>	2023年11月30日(木) <締切日振込有効>	2023年11月30日(木) <必着>

- 掲示による結果発表は行いません。志願者各自で受験ポータルサイト UCARO[®]にて確認してください (P. 22)。
- 結果発表日に合格者には合格通知書および入学手続書類を、二次選考出願時に登録した書類送付先住所へ本人宛に特定記録郵便にて発送します。なお、不合格者には通知書等の送付は行いません。
- 合否に関して電話などでの問い合わせには一切応じません。
- 合格者は上記の期日までに入学手続を完了してください。詳細は合格通知書送付の際に通知します。

■ その他

- 「入学試験共通の確認事項」(巻末)に、「出願および受験に関する注意事項」、「学費・諸費一覧表」、「受験生の個人情報の取り扱いについて」、「佛教大学のアドミッションポリシー」を掲載していますので、熟読しておいてください。
- 出願後の志願学科等の変更は一切認めません。

出願資格について

出願資格（P. 1）の①(3)「学校教育法施行規則第 150 条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および 2024 年 3 月 31 日までにこれに該当する見込の者」の詳細は以下のとおりです。

- ①外国において学校教育における 12 年の課程を修了した者および 2024 年 3 月 31 日までに修了見込の者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者
- ②文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者および 2024 年 3 月 31 日までに修了見込の者
- ③専修学校の高等課程（修業年限が 3 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者および 2024 年 3 月 31 日までに修了見込の者
- ④文部科学大臣の指定した者
- ⑤高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧規程による大学入学資格検定に合格した者を含む）および 2024 年 3 月 31 日までに合格見込の者
- ⑥学校教育法第 90 条第 2 項の規定により大学に入学した者であって、本学に入学するにあたり、本学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めた者
- ⑦個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると本学が認めた者で 2024 年 4 月 1 日までに 18 歳に達する者

なお、⑦に該当する方を対象に、個別の入学資格審査を実施します。

入学資格審査を希望する方は、申請書類を本学 WEB サイトからダウンロードし下記申請期間内に手続きしてください。

入学資格審査申請期間:2023年9月1日(金)～ 10月31日(火)〈消印有効〉

※入学資格審査の結果は2023年12月末までに通知します。よって認定を受けた方の出願は、2024年2月以降に実施の入学試験から可能となります(2023年10月実施の入学試験への出願はできません)。

二次選考の出願について

二次選考はインターネットによる出願です。出願期間内に、各自で WEB 出願サイトへアクセスし、出願を行ってください。

出願には、受験ポータルサイト UCARO®の会員登録が必要です (P. 23)。

■ 利用上の注意

- ① インターネット環境があればどこからでも 24 時間アクセス可能です (出願期間開始日 9:00 から出願期間最終日 22:00 まで)。スマートフォン・タブレットからも出願できます。
- ② 動作環境を確認のうえ、操作手順に従って操作してください。
- ③ WEB 出願サイトにて登録しただけでは正式な出願となりません。入学試験検定料を出願期間内に納入し、初めて正式な出願となります。
- ④ 志望学科などを誤って登録した場合、**入学試験検定料の納入および出願書類の送付前**であれば、登録内容を変更することが可能です。登録内容を変更する場合は、WEB 出願サイトの「ログイン」ボタン (トップ画面右上) よりログインし、出願一覧より対象の出願情報を選択してください。
- ⑤ 登録したデータは、出願期間内は保持されますが、**期限までに入学試験検定料の納入がない場合**は無効となります。
- ⑥ 氏名等を入力する際、JIS 第 2 水準までの文字を使用してください。それ以外の文字は、代替の文字 (代替の文字がない場合はカタカナ) を使用してください。
- ⑦ WEB 出願のサイト上の「Q & A」をあわせて確認してください。

■ 出願手続について

1. WEB 出願サイトへアクセス

WEB 出願サイトには、以下の URL または右記の QR コードよりアクセスしてください。

<https://prod.shutsugan.ucaro.jp/bukkyo/top>

※ 9 月末より公開予定

※ 出願までに受験ポータルサイト UCARO®の会員登録を済ませてください (P. 23 参照)。



2. 出願登録

- (1) 該当する入学試験制度の「出願する」ボタンより手続を行ってください。
- (2) 一次選考の合格通知に同封のパスワードを入力してください。
- (3) 志望情報を入力してください。
志望する学部・学科等を選択してください。
- (4) 個人情報を入力してください。
 - 各項目を正しく入力してください。氏名や住所に間違いがあると、受験票等がお届けできません。
 - 連絡先は不備等確認のために連絡する場合、つながりやすい情報を入力してください。
※ アドレスの入力間違いやドメイン指定受信設定等をしている場合は受信できませんので注意してください。
- (5) 出願内容を確認してください。
 - 入力した志望情報と個人情報について、確認してください。
※ 入学試験検定料納入後は、内容の変更はできませんので注意してください。
- (6) 検定料を確認し、納入方法を選択してください。
 - コンビニエンスストア・ATM・ネットバンキング・クレジットカードよりいずれかを選択してください。

コンビニエンスストア (ローソン、ミニストップ、ファミリーマート、デイリーヤマザキ、セイコーマート)
 金融機関ATM【Pay-easy】
 ネットバンキング
 クレジットカード (VISA・Mastercard・JCB・AMERICAN EXPRESS・DinersClub)

(7) 出願登録の完了

画面上に表示された出願番号や決済に必要な番号については、必ずメモをするか画面を印刷してください。

※出願内容、決済に必要な番号を後で確認する場合には必要です。

※決済に必要な番号については、実際の画面で確認してください (ネットバンキング・クレジットカードでの納入の場合は、出願番号のみ控えてください)。

出願番号	
お客様番号	
オンライン決済番号	
確認番号	
収納機関番号 (金融機関ATM【ペイジー】のみ必要)	58021

3. 入学試験検定料の納入

2. (6) にて選択した納入方法に従って入学試験検定料の納入を行ってください。

※登録された出願データは入学試験検定料の納入期限内は保持されますが、納入がないまま期限を過ぎると無効になります。

■入学試験検定料納入手数料について

入学試験検定料の他に、1,500 円の納入手数料が必要です。

4. 出願手続の完了

1～3の各項目について手続を行うことで、出願手続の完了となります。

5. その他

■出願内容の確認方法について (出願登録完了後)

WEB 出願サイトの「ログイン」ボタン (トップ画面右上) よりログインし、出願一覧より対象の出願情報を選択してください。

■出願書類の「写真票」について

○カラー写真 (縦 4cm × 横 3cm)、無背景 (カーテンや椅子等の写り込み不可)、脱帽、上半身正面向きの写真を準備し、裏面には出願番号・氏名を必ず記入してください。

○提出された写真は、入学が許可された場合、学生証等にも使用します。本学を卒業するまで使用するのに相応しい服装としてください (制服以外が望ましい)。なお、指定の寸法より小さい写真は、学生証作成時に引き伸ばされ、顔写真が荒くなります。

※以下のような不適当な写真は受付できませんので注意してください。



頭頂部がきれ
ている



前髪で目が隠
れている



目を閉じている



被写体が小さい



(適切な写真例)

(その他、マスクの着用や眼鏡の反射等、本人確認ができない写真は使用できません。)

入学試験結果の照会

一次選考の結果発表は、本学 WEB サイトにて合格者の受験番号を掲出する方法で行います。パソコン・携帯電話・スマートフォン等から確認してください (P. 17)。

二次選考の結果発表は、**結果発表日の 9:00** から受験ポータルサイト UCARO®にて行います。インターネットに接続可能なパソコン・スマートフォン・タブレット等から確認してください。

■二次選考合否照会の手順

①下記 URL を検索もしくは右記 QR コードを読み取り、表示される UCARO®のトップページよりログインしてください。

URL : <https://www.ucaro.net/>

②マイページの受験一覧を選択してください。

③受験一覧の「合否照会」を選択してください。

④結果が表示されます。



操作方法については以下までお問い合わせください。

UCARO®お問い合わせ窓口 (受付時間 10:00 ~ 18:00) TEL : 03-5952-2114

本学への電話による結果の確認、操作方法の問い合わせなどについては一切応じません。

受験ポータルサイト UCARO®の「誤操作」・「見間違い」等を理由としたトラブル等については一切応じません。

■利用上の注意

①受験ポータルサイト UCARO®での結果発表は速報であり、合格者には大学から合格通知書を発送しますので確認してください。

②結果発表直後は、アクセスが集中するため画面表示が遅いことがあります。その場合はしばらく時間を置いてから再度行ってください。

③結果発表は2024年3月31日23:00まで照会可能です。

出願までに必ず熟読してください

入学試験共通の確認事項

- 出願および受験に関する注意事項
- 学費・諸費一覧表
- 受験生の個人情報の取り扱いについて
- 佛教大学のアドミッションポリシー

出願および受験に関する注意事項

■出願について

- ①不備のある出願書類、出願期間を過ぎて提出された出願書類は、一切受け付けません。
- ②提出された出願書類および納入された入学試験検定料は、理由の如何に関わらず返還いたしません。
- ③出願後の志望学科等の変更は、一切認めません。

心身に障がいがある等配慮が必要な場合の注意事項

障がいのある受験生（補聴器・拡大鏡・クラッチなどの器具を使用する場合を含む）などについては、受験時の配慮および入学後の修学について事前相談を行っています。必ず、出願開始1カ月前までに入試種別・志望学科等を入学部にお申し出ください。

※上記期限までに申し出ることができない場合（本学が指定した高等学校を対象に行う入学試験を受験する場合など）、可能な限り早い段階でお申し出ください。

- ・障がいなどの程度・種類により、必要に応じて事前面談を行います。
- ・出願にあたっては、予め専門医の診断書等の提出が必要となる場合があります。
- ・「理学療法学科」「作業療法学科」「看護学科」では、病院・施設等において「臨床実習」を行う科目（卒業および国家試験受験資格取得のための必修科目）があります。この科目では、疾病や障がいのある人とのコミュニケーションをとりながら、生活機能や運動機能の回復を援助することが目的となっていますので、実習者には長期にわたる心身の健康が要請されます。

本学は、「佛教大学障がい学生支援ガイドライン」*に基づき、障がいがある学生の受入れに向けて、設備等の改善を行っています。個々の障がいの状況についての対応はご相談ください。

※詳細は本学 WEB サイトの「障がい学生支援」(<https://www.bukkyo-u.ac.jp/campuslife/disability/>)をご参照ください。

■試験会場への入室

- ①試験開始の20分前までに指定の会場に入室してください。会場は当日、掲示にて指示します。
- ②遅刻者は原則として入室を許可しません。
- ③受験番号が机に表示してありますので、確認のうえ、着席してください。
- ④前日の試験会場の下見は可能です。ただし建物内に立ち入ることはできません。
- ⑤自家用車・バイクでの来場は禁止します。また、周辺道路や近隣施設等への無断駐車はお止めください。

■持ち物・筆記用具

- ①受験票（忘れた場合は入試本部まで申し出てください）
- ②使用できる筆記用具等は、黒鉛筆およびシャープペンシル・消しゴム・鉛筆削り・時計（時計機能だけのもの・スマートウォッチ不可）のみです。
- ③試験中は、携帯電話などの電子機器類や音の出る機器は電源を切り、カバンの中に片づけてください。
- ④試験会場内に大きな荷物を持ち込まないでください。
- ⑤試験会場には時計を設置していませんので、時計（時計機能だけのもの・スマートウォッチ不可）を持参してください。

■試験時の注意

- ①受験票は机の上に置いてください。
- ②試験時間中の途中退室はできません。
- ③試験会場では試験監督者の指示に従ってください。指示に従わなかったり、不正行為を行った場合は、退場や試験無効の措置をとることがあります。
- ④試験会場において他の受験者の迷惑となる行為（身体を揺らす等）はしないでください。
- ⑤ブランド名や製品名、ロゴマークなどを除き、英語や地図等が印字された衣服や筆記具等を着用・使用しないでください。

■学内食堂

学内食堂を営業していますので、ご利用ください。

■健康管理について

健康管理を心がけてください。持病のある方は常備薬を用意し、体調不全の方は事前に医療機関にて受診をしてください。日常より、手洗い・うがいの励行、マスクの着用、外出の自粛等、自己の健康管理に十分注意のうえ、受験に臨んでください。

学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に関する注意事項

試験当日、受験者が学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮いただきます。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認められたときは、この限りではありません。

なお、上記により受験をご遠慮いただいた場合でも、追試験などの措置は行いません。罹患された場合は、試験当日までに入学部へご連絡ください。

感染症等の影響により、必要な措置を講じる場合があります。受験の前に
本学 WEB サイトにて確認をお願いします。

■その他

- ①本学より緊急の連絡事項等がある場合は本学 WEB サイトへ掲載しますので、受験の前に確認するようにしてください。
- ②受験に際して京都市内のホテル等に宿泊を希望する場合は、各自で早めに予約してください（行楽シーズンは宿泊施設の確保が困難になる場合があります）。
- ③試験会場周辺での下宿の斡旋等は、本学とは関係がありません。これらによるトラブルには一切関知しませんので注意してください。

■■■■ 佛教大学入学支援奨学金〈給付型〉 ■■■■

日本国内に居住し、出身高等学校の所在地が近畿圏外（京都府・大阪府・滋賀県・兵庫県・奈良県・和歌山県以外）の者で、本学の入試に合格した者（編入学、転籍、大学院、別科（仏教専修）および留学生（1年次選抜・編入学選抜）を除く）へ一律 100,000 円を給付する制度です。

※通信制高等学校出身者および近畿圏内の高等学校出身で本人が近畿圏外に居住している場合は、入学時本人の居住地が住民票において日本国内で近畿圏外であることが確認できること。

詳細は合格通知に同封する案内にてご確認ください。

学費・諸費一覧表

以下の表は2023年度の学費等を参考までに掲載したものです。

2024年度の学費等は**2023年10月頃**に決定の予定です（合格通知送付時に別途掲載）。

〔単位：円〕

費目		学部	仏教学部・文学部・ 歴史学部・社会学部・ 社会福祉学部	教育学部	保健医療技術学部
※入学金			200,000	200,000	200,000
学費	授業料		870,000	920,000	1,350,000
	設備費		200,000	200,000	400,000
	小計		1,270,000	1,320,000	1,950,000
諸費	※教育後援会費		20,000	20,000	20,000
	※学友会入会金		1,000	1,000	1,000
	学友会費		4,500	4,500	4,500
	小計		25,500	25,500	25,500
合計			1,295,500	1,345,500	1,975,500

必要な納入額 入学までに	学費一次納入額 (入学金)	200,000		200,000		200,000	
	学費二次納入額 (授業料・設備費・諸費)	分割納入の場合	一括納入の場合	分割納入の場合	一括納入の場合	分割納入の場合	一括納入の場合
		560,500	1,095,500	585,500	1,145,500	900,500	1,775,500
	入学金+ 授業料・設備費・諸費	760,500	1,295,500	785,500	1,345,500	1,100,500	1,975,500

- ※印は入学初年度のみ。
- 「分割納入」は授業料・設備費の半額と、入学金・諸費全額の合計金額です。
- 本学では、授業料改定についてスライド制を実施しています。2年次以降の授業料等は、毎年度、前年度の国家公務員の給与改定に関する人事院勧告指数（ベースアップ率+定期昇給率）に教育研究条件改善費率を加算し、前年度の授業料等に乗じて計算された額です（千円未満四捨五入）。
- 4年次に、学費・諸費のほかに同窓会入会金 5,000 円と同窓会終身会費 25,000 円が必要です。
- 教育実習および介護等体験、社会福祉実習等に要する費用、英米学科の留学に関する費用等は別途必要です。また、保健医療技術学部では実習に伴う交通費・宿泊費・食費等の費用を必要とする場合があります。
- 浄土宗教師資格取得の場合は、1年間、道場での生活となります。道場入行時に食費等入行費用 500,000 円（分割納入可）、教科書・法具・実習用具代約 60,000 円が必要です。その他随時徴収する場合があります。
- 卒業時には教員免許状申請料、各種課程受講料等の費用が必要な場合があります。

本学では入学前の寄付の募集は行っておりません。
入学後の寄付の募集については、すべて任意ですのでご留意願います。

受験生の個人情報の取り扱いについて

佛教大学では、入学試験の出願に際して志願者から提供された個人情報については、個人情報保護に関する法令等を遵守し、「佛教大学個人情報保護に関する指針」に基づいて、厳重に管理し、以下の業務に利用いたします。

受験票の送付、試験の実施、合否判定、結果通知、入学手続処理
下宿の紹介・斡旋、保険の紹介、入学前教育、統計資料の作成

また、これらの業務について、その一部を業者に委託することがあります。個人情報の預託にあたり、委託先を厳正に選定し、必要な指導・監督などを行い、「佛教大学個人情報保護に関する指針」に従った方法により適切に取り扱うよう管理します。

■ ■ ■ ■ ■ 佛教大学のアドミッションポリシー ■ ■ ■ ■ ■

■ 佛教大学が求める学生像

- ① 佛教大学の建学の理念を理解し、本学で学びたいという明確な目的と強い意思をもつ人
- ② 社会において必要な教養と、社会で通用する実践力を身につけたいと望む人
- ③ 自分が関心を有する分野で、社会に貢献するための判断力・行動力・技術を身につけ、地域において貢献したいと考える人

■ 佛教大学のアドミッションポリシー

- ① 高等学校等の学習を通じて基礎的な知識・技能を幅広く修得している人
- ② 自分で課題を見つけだし、それを解決するために、自ら積極的に学ぶ強い意思をもつ人
- ③ 正課だけでなく、正課外での活動も活発に行い、優れたリーダーシップやチームワーク力のある人
- ④ 専攻する分野に関心をもち、その分野で活躍したいという意欲をもつ人
- ⑤ 明確な目的を定め、目的達成のために粘り強く力を発揮することのできる人
- ⑥ 実社会での経験・実績などを活用して、常に向上心を抱き、主体的に学習に取り組んでいく姿勢をもつ人
- ⑦ 浄土宗の教師資格を取得し、浄土宗僧侶として社会に貢献しようという意思をもつ人

以上のアドミッションポリシーを組み合わせることによって、本学は入学試験を実施しています。

さらに以下のとおり、学部学科ごとに学びの特色に応じて、求める学生像を定めています。

< 仏教学部 >

- ① 仏教に対する旺盛な関心と、幅広い読書力をもっている人
- ② 話を聞きとる力、話を筆記する力、自らの考えを表現する力、読書する力、鑑賞する力などが学問を志す者にとって必要であることを理解している人
- ③ アジアの人々の生活の中に、言語や造形や音楽や芸能などを通して根をおろした仏教文化に強い関心をもち、それらに対する専門的な知識を身につけたいと思っている人
- ④ 浄土宗教師の中で、特に浄土宗を担うリーダーとなることを目指し、積極的に学ぶ強い意思と自覚をもつ人

● 仏教学科

- ① 仏教に対する旺盛な関心と、幅広い読書力をもっている人
- ② 話を聞きとる力、話を筆記する力、自らの考えを表現する力、読書する力、鑑賞する力などが学問を志す者にとって必要であることを理解している人
- ③ アジアの人々の生活の中に、言語や造形や音楽や芸能などを通して根をおろした仏教文化に強い関心をもち、それらに対する専門的な知識を身につけたいと思っている人
- ④ 浄土宗教師の中で、特に浄土宗を担うリーダーとなることを目指し、積極的に学ぶ強い意思と自覚をもつ人

< 文学部 >

- ① 興味をもった事柄や分野についての本を読み、その内容についてまとめることができる人
- ② 日本語、英語、中国語などの言語について、興味と学習意欲をもつ人
- ③ 日本や外国の文学や思想、文化について関心のある人
- ④ 外国語を活用して仕事をしたり、国際交流などの場において活躍したいと考えている人
- ⑤ 日本と外国の相互理解のための知識や能力を身につけたいと考えている人

● 日本文学科

- ① 言葉や文化に深い関心をもつ人
- ② 人間やその営みについて、自ら学び考える意欲のある人
- ③ 言葉や文化に関する知識や見解を社会のために役立たせる意欲のある人
- ④ 文芸創作の意欲があり、創造性の豊かな人

●中国学科

- ①中国語を修得して、その中国語能力を社会において発揮したい人
- ②現代の中国や古い中国を問わず、中国の文学や思想、文化などに興味をもち、中国と日本との相互理解の基盤となる知識を身につけたい人
- ③中国に留学して現代の中国を実地に体験し、かつ留学生活で自主性や判断力を養いたい人
- ④異文化交流に関心をもち、日本と中国の独自性と共通性について理解したい人

●英米学科

- ①コミュニケーション・ツールとしての英語に興味をもち、英語力を伸ばしたいと考える人
- ②英語圏の国々に興味をもち、その国々の言語や文化に関する知識や理解を深めたいと考える人
- ③英語を通じた東西文化の交流に興味をもち人
- ④英語教育に興味をもち、英語の教員として社会に貢献することを目指す人
- ⑤海外で学ぶことや働くことを目標としている人
- ⑥過去から現在まで、英語によって発信されたさまざまな媒体（文学作品、ニュースなど）を読み、理解することによって、自分の知見を広め、考えを深め、意識を高めようとする人

< 歴史学部 >

- ①世界史・日本史・地理など地歴科目のいずれかについてより広範な知識を有している人
- ②自分の考えを言葉や文章で表現できる人
- ③歴史や文化について関心のある人
- ④大学での学修を活かして、社会に積極的に関わろうとする人

●歴史学科

- ①世界史や日本史いずれかについて、高等学校で学ぶ内容が十分に理解できている人
- ②日本史・東洋史・西洋史のいずれかの歴史について、強い関心を有している人
- ③自分の考えを言葉や文章で表現できる人
- ④歴史の学修を通じて高度な思考力や判断力・表現力を身につけたい人
- ⑤学修成果を活かして、社会に積極的に関わろうとする人

●歴史文化学科

- ①世界史・日本史・地理など地歴科目のいずれかについて、より広範な知識を有している人
- ②歴史的な文化事象について強い関心を有している人
- ③自分の考えを言葉や文章で表現できる人
- ④歴史的な文化事象に関する学修を通じて高度な思考力や判断力・表現力を身につけたい人
- ⑤学修成果を活かして、社会に積極的に関わろうとする人

< 教育学部 >

- ①人間の「心」や「学び」について深く学び、研究しようとする気持ちを有する人
- ②大学で学ぶために十分な資質・能力を有し、ものごとを論理的に考えたり、直感的に捉えたり、それらを活用する力をもっている人
- ③自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ向上心をもっている人
- ④他者と積極的に関わり、協力して物事を遂行する力をもっている人
- ⑤他者を支え、他者の成長を自身の喜びと捉えることのできる人

●教育学科

- ①教育に強い関心をもち、教育の諸問題を解決していこうとする強い意志を有する人
- ②教育現場をはじめ、チーム学校の一員として活躍したいと考えている人
- ③組織内で貢献する気持ちを有し、他者と協力して物事を解決することができる人
- ④自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ向上心をもっている人

●幼児教育学科

- ①幼児教育・保育に強い関心をもち、幼児教育・保育の諸問題を解決していこうとする強い意志を有する人
- ②幼児教育・保育現場をはじめ、幼稚園・保育園・認定こども園の一員として活躍したいと考えている人
- ③組織内で貢献する気持ちを有し、他者と協力して物事を解決することができる人
- ④自身の目標を設定し、それに向けて弛まぬ向上心をもっている人

●臨床心理学科

- ①社会において必要な教養と、基礎心理学・臨床心理学の知識・技能を活用して、社会で通用する実践力を身につけたいと望む人
- ②教育・医療・福祉・司法矯正・行政・企業など自分が関心を有する分野で、基礎心理学・臨床心理学の知識・技能を活用して、社会に貢献するための判断力・行動力・技術を身につけ、地域において貢献したいと考える人
- ③人間の心や社会に深い関心をもち、継続的に探究することができる人

< 社会学部 >

- ①学習や体験を通じて社会に対する問題意識を培ってきた人
- ②他者の考えを理解し、他者を尊重しともに行動しようという意欲のある人

●現代社会学科

- ①学習や体験を通じて社会に対する問題意識を培い、世界や地域の社会現象に関心をもっている人
- ②他者の考えを理解し、他者を尊重しともに行動しようという意欲のある人

●公共政策学科

- ①学習や体験を通じて社会に対する問題意識を培い、地域社会の課題に取り組む意欲をもっている人
- ②他者の考えを理解し、他者を尊重しともに行動しようという意欲のある人

< 社会福祉学部 >

- ①自らの可能性を広げ、目標に向かって努力することができる人
- ②社会福祉と人間の生涯の発達について関心をもち、現在の社会・生活・教育に関する問題の解決に向けた具体的な方策に関心をもっている人
- ③多様な他者との関わりから学び、また自ら主体的に学ぶことを通して、社会に貢献しようとする姿勢をもっている人
- ④社会福祉学を学ぶ基礎となる読解力、歴史や現代社会についての基本的な知識や関心をもつ人

●社会福祉学科

- ①自分の新たな可能性を発見しようとしている人
- ②社会福祉と人間の生涯の発達について関心をもち、乳幼児期から青年期、高齢期まですべての人々の生活問題や発達支援とその解決に向けた具体的な方策に関心をもち人
- ③多様な他者との関わりの中で学ぼうとし、また自ら主体的に学ぶ姿勢を有している人
- ④社会福祉学を学ぶ基礎となる読解力、歴史や現代社会についての基本となる知識や関心をもつ人

< 保健医療技術学部 >

- ①医学・医療・保健の知識や技術をもって、人々の役に立ちたいと思う熱意や意志を有している人
- ②基本的な学習習慣を有し、膨大な医学・医療・保健の知識の修得に地道な努力を続けられる人
- ③高等学校等での学習を通じて自然科学としての医学を理解するための基礎的学力を有している人
- ④医療・保健分野において必須となる読み書き能力を身につける意欲を有している人
- ⑤対人サービスにおいて必要とされる良好なコミュニケーション能力を身につける意欲を有している人

●理学療法学科

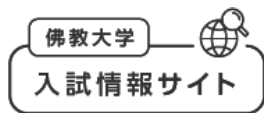
- ①理学療法士を目指す高い目的意識をもち、真摯な取り組みのできる人
- ②高等学校等での学習を通じて専門課程に取り組める基礎学力を有している人
- ③障がいのある人が充実した生活をすごすための具体的な方法について一緒に工夫していきたいと思う人
- ④理学療法士として社会や地域に貢献したいという意欲をもつ人

●作業療法学科

- ①作業療法士を目指す高い目的意識をもち、真摯な取り組みのできる人
- ②高等学校等での学習を通じて専門課程に取り組める基礎学力を有している人
- ③障がいのある人が楽しみながら生活するための具体的な方法について一緒に工夫したいと思う人
- ④作業療法士として社会や地域に貢献したいという意欲をもつ人

●看護学科

- ①看護の知識と技術をもって、看護の対象となる人の役に立ちたいと思う熱意や意志があり、社会貢献に意欲を有している人
- ②高等学校までの学習を通して看護学を学ぶために必要な基礎学力を有している人
- ③人に対する深い関心をもち、多様な人と良好なコミュニケーションを形成する意欲を有している人



<https://www.bukkyo-u.ac.jp/find/>

入試やオープンキャンパスに関する情報をはじめ、
学部・学科、キャンパスライフなど受験生の皆さんへ向けた情報が満載!



佛教大学 入学部
公式Instagram

入学部スタッフによるInstagramでは、
キャンパスライフやキャンパスの風景など、
本学の魅力をお伝えします。ぜひフォローしてください!



佛教大学 入学部
公式Twitter

佛教大学入学部【公式】Twitterです。
入試情報・オープンキャンパス等の情報発信を
していきます。ぜひフォローしてください!



情報配信中!
LINE ID @bu_nyugaku

LINEの「友達追加」から
「ID検索」を選択して、登録してください。
右のQRコードからも登録できます。
オープンキャンパスや入試対策講座などの
受験生向けのイベント情報を配信しています。



【問合せ先】

佛教大学入学部入学課

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町 96 (紫野キャンパス鷹陵館 1 階)

TEL : 075-366-5550 (入学部直通) 【事務取扱時間 : 平日 9:00 ~ 17:00】